筐八雲
1
LOVE×PLAY

やせる為にxxxしちゃう?!
彼と一緒にダイエット♥その結果は…?
ラヴ×DIET
Presented by Yakumo Takamura
筐八雲

やーんっ
コレ可愛いっ♡
POINT。
♡きゃあ
♡きゃあ
ねぇねぇ
こっちは？
ワクワク
あー
それも
いいー♡
ココが違う。
はぁ～～～～っ
やっぱりビキニタイプは
可愛いのの多いなぁ…
着ちゃえば
いいじゃない
ビキニ
だっ
黙食っ
お腹が気に
なるもんっ
そう？
もっと楽に
ダイエット出来る
ならなぁ～…
歩くのとか
キツイし面倒そうだし
なに言って
んのー
ぱらIf×2
水着特集
ぱら

参考:『摂取カロリー・消費カロリー大辞典』

同棲中の彼氏ワン。
今日から毎日Hするから
……はぁ？
疲れてるのかな幻聴が…
ねよねよ。
レ〜や〜〜っ
本気だもんーっ
…あのなぁ
いいか典子
Hってのは相手を愛しいと思うからしたくなるんだ
意外とロマンチスト。
そんなダイエットとかでするもんじゃないだろ

……だって
ん？
だって
どうしてもビキニ
着たいんだもん
ぐすん
可愛い水着で
隣歩いて
自慢の彼女だねって
言われたいの…
ちょとキュ
ん
典子…
ほら…
もう少し
腰浮かせて
…ん
わ…
わかったよ
ぷいっ
なーんてね
作戦
成功♡
ナヨラ
目薬

挿れる…ぞ
うん
あ…
克哉(かつや)ぁ
やっぱりコレ
正解かも
ポ…
あ…
はぁ…っ
気持ち良くて
ダイエットにも
なるなんて
ぐちゅっ
あっ
ぐちゃ
まさに
一石二鳥って
やつじゃない
あぁっ

克哉…
イイ…の
もっと
動いて…
OK
ん…っ
あっ
ひぁっ
あんっ
凄いっ
アっ
ぐちゃ
あっ
ぐちゃ
も…
私…イクっ
克哉も
あぁっ
ああ

イケる！
これなら
私でも
続けられる！
ぐ……ッ
ドクドク
ぐぐぐ……
は――
汗かいたな
むしっ
クーラー
クーラー
がしっ
駄目っ！
何で
クーラー
禁止
…は？
だってコレは
ダイエット
なんだから
少しでも
汗かかなきゃ！
わかったら
もう一回
するよ
はあっ!?

それからと
言うもの
待ってなさい
夏！
絶対痩せて
ビキニデビュー
してやるんだから――っ!!
キー
殺人的な――っ
ただいまー
克哉
えっち！
ひいこ
今日はバイトが
ハードで…
ホラ
脱いで！
ふぎゃーこ
…で
今ごろ
おニューの水着
買ってる筈なのに
なんでちっとも
痩せないのよーッ
おしろ
たっだぐちーだン！
ニラそうキー
サギー
はは…
どぎまぎ…
キー
…ん？

典子…
アンタこれ…
どこ読んだ？
ココ…
ちゃんと読んだ？
…へ？
どこ…って…
えっ
えええええっ!!!
ラブそぉーーっ
やっぱり…
Hしてるから
大丈夫って
結構甘いモノ
食べてたわよね…
そりゃ太るわ
そのころ――――…
克哉…
お前最近
やつれてきてねぇ？
ゲッソリ
いや…
大丈夫
大丈…
!!!
ギャー
典子
大変よ！
ガラガラ
こんな300kalもあったー
はぁっ
言381kcal
※体重70kg、20代男性で計算した場合
これを女性に置き換えると
●散歩（30kcal）→●歩行（35kcal）→
●早歩き（70kcal）→●ジョギング（34kcal）
……となり 計169kcal
※体重 0代女性で計算した場合

2人は同じ大学なんです。
克哉くんが
倒れて
運ばれたって!!
医務室
ズバリ
過労ね
うーん…休ませてくれぇ…
彼いったい
いくつバイトを
掛け持ちしてるの?
夜もまともに
休めてない
みたいだし
!
駄目じゃない
学生の本分は
勉強なんだから
そもそも…
――…
くどくど
…
かへぁあ…

ごめんな…
さい…

まぁーまさか？
倒れた理由は
毎晩毎晩
暑い中クーラーも
つけずに
Hしてたから
なんです
なんて言えない
もんなぁー？
それは…
本当に反省
してます…
本当に？
…はい

ふぅーん
そう…
…じゃあ
今から
Hしよっか
…は？
なっ
何言ってるの
克哉
昼間こそ
それが
原因で…
だからさ
要は運動量の
問題だろ？
それに俺
嬉しかったんだよな
お前が俺の為に
綺麗になりたい
って…
え
あ…
それなら俺じゃなく
典子リードですれば
問題ないんじゃないか？
そうと決まれば
おいで典子
う…
うん…
どうしよう…
克哉…信じ
ちゃってるよ

典子
上に乗って？
うん
服も自分で
脱いで
…うん
とりあえず
この場は
言うコト聞いて
おいて…
…ン
これでいい？
ギッ…
いいよ
次は…
典子のアソコ
入るように
自分で弄って？
えっ
だって
俺が動いたら
意味ないでしょ
う…
うん…
ちゃぷ
ぬぷ
くちゅ
ん
ん
っ

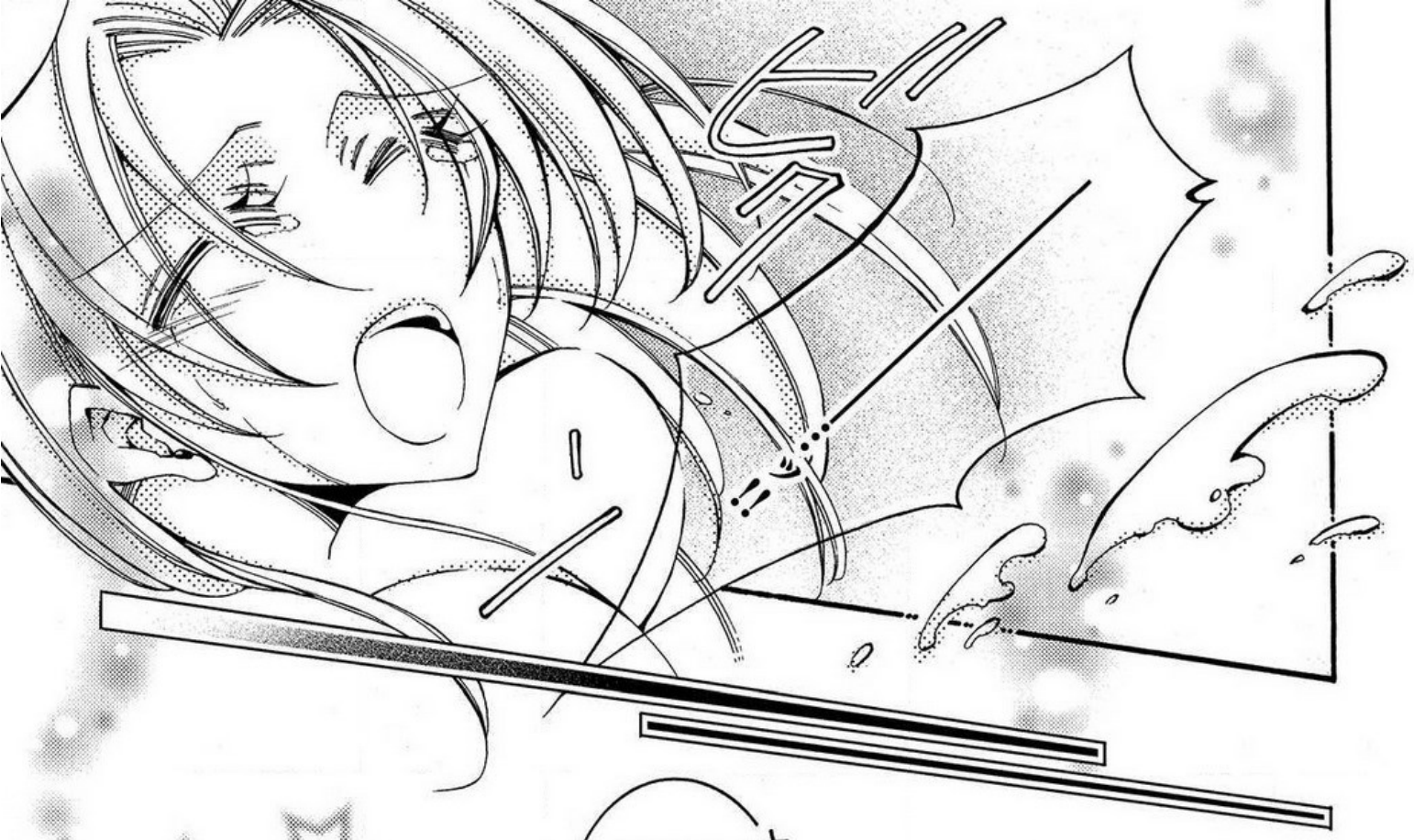
あっ…
は
んんっ
ヤらしい音…
俺がするより感じてたりして？
そんなコト…っ
でも…それならもう挿れて大丈夫だな
わ…克哉のも凄い…
勿論典子が自分で挿れるんだからな？
ええええっ
当たり前だろう？ダイエットの為なんだから
ホラ腰上げて
あっ…

だ…
駄目っ
無理だよ…
自分でなんて
…仕方
ないなぁ
えっ…
ガバッ
ひぁっ
やぁッ
ああああっ
あぁッ…！
はい
入った☆

はぁっ
ひ…
酷い…っ
はぁっ
ピルッ
ピチュッ
克哉…
さっきから
意地悪ばっかり…
意地悪？
心外だなぁ
キツイ事せず楽に
ダイエットしたい
っていう典子に
協力してやってる
んじゃないか
ミ…？
今何て…
えぇーっ
知ってたの!?
克哉
バレてこ
ミふ
やはりか
こ!!
カマ
かけたのね
卑怯者ーっ!!
……卑怯者？
男の純情を利用した
お前に言われたく
ないな
なんとなく怪しいと思ったんだよ
ピク
そら！腰が
止まってるぞ
ぺちんっ♡
ひゃあ…ん

安心しろ
こう見えて俺は優しいからな
今夜はたっっっぷりダイエットに貢献してやる
ちゃっ
そ、そんなぁ…
わかったら動きを止めるな
休んだらまた平手が飛ぶぞ
えっ
やっ…あッあんっ
あっ
克哉ぁああ…っ
アっ
ずぷっ
ずぷっ
ふあぁっ

ほら…もっと
腰を使って
そ…な
あんっ
んぁあ…っ
は…
克哉…ぁ
なんだ
もうギブか？
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ガク
ガク…
私…っ
死んじゃう…
よぉ…っ
張り合いの
ない
…ま
最初だしな
ずぷんっ
ぱあんっ
あっ
ああっ！
ズッ
ズッ
あっ
あっ
…あ
ぴく
もう…っ
も…
イ……く…



さっ
少し
休憩したら
再開するぞ
はあっ!?
冗談
でしょお!?
いや?

アホー。
そして…
ぐっ…
も…だめ…
有り得ない…
疲れた…
今度こそ
本当に死ぬ…っ
良かったな
バッチリ
カロリーも
消費しただろ
キラーン☆
じゃ
明日も…
はあ
あっ…いえっ
もう
結構ですっ
地道が
一番です～っ
明日からウォーキングしますっ

筐八雲
②
LOVE×PLAY

ある日
家に帰ったら
ガチャ
ただいまー…
っ!!?
お帰りなさいませ
お嬢さま
なぜか恋人が
執事(?)に
なってました。
すみません
部屋
間違えましたー
ガラ
LOVE×PLAY
筐八雲

うさ耳つけてコスプレH!?
たまにはこんな刺激もアリなのかも??
Yakumo Takamura presents
LOVE×PLAY
篁八雲

…で
その胡散臭い格好はナニ？
ああコレ？
執事喫茶でバイトしてるダチに借りた
へぇ〜〜〜〜〜そうなんだぁ〜
じゃなくて!!
キーッ
ぴょん
どうしてそんな格好してるのかって聞いてるのよ!!

典子は俺に
10歳になる姪っ子がいるの知ってるよな？
そうなら最初からそう言ってよ～
ああ…うん
前に聞いた気がする
ごくり。
その子から今度書く読書感想文を手伝って欲しいって頼まれてさ
手伝って…
読書感想文？
そう『不思議の国のアリス』
……
そもそもウサギがしゃべるなんてもしかしなくても白ウサギのつもりだったんだ…。

心優しい
親戚の
お兄さんとしては
手伝ってやりたい
じゃないか
でだ
より良い
感想文を書く為には
どうすべきかを
考えたところ
登場人物になりきり
気持ちを考えるのが
最良と出た
だから
典子も手伝え
ぺら
ぱっ
ぺら
ぺら
ぺらっ
ぺらっ
ぱっ
服は百歩ゆずって
黙っとくとして
なんで私に
ウサ耳つけるのよ
ソンなモン
男がつけても
気持ち悪い
だけだろ
・・・。
ちょ…
ちょっと待ってよ！
私は嫌よ!?
そんな変なコトに
付き合うなんて！

ほ――う
変。
こないだお前の変なコトに散々付き合ってやったのはどこの誰だったっけ？
ダイエットの為に今日から毎日耳するからー
汗掻かなきゃ意味がないからクーラーは禁止!!
ブッ
思い出される数々の記憶～
克哉…最近やつれてきてねぇ？
げっそ
過労ね

わかったわよう協力するさせていただきますー
当然だな
じゃあアリスがウサギを追いかけるトコからなー
はーい…

懐中時計を持ってる
ウサギなんて
見たことないわ
※棒読み。
ここで。
待ってウサギさん
どこに行くの？
…って
克哉？
にげないの？
くるっ
つか
つか
急いでると知って
呼び止めるとは
イケナイお嬢さんだ
かべ。
えぃ
ナデ
んっ
お茶会に
遅刻する責任は
その身体で
払って貰いましょうか
はぁ!!?

まろ
!!!
うとり
こら――あっっ
原作とまるっきし
違うじゃない!!
ぽふすか
よいしょっと。
ぽふすか
この放置プレイ
最初からコレが
狙いだったんでしょ――っ!
何言ってんの
白ウサギだって
所詮オス
可愛いアリスに
声を掛けられて
しれっ
こうならない
原作の方が
おかしいんだよ
な…
な…
な…
な…

名作
冒涜ーッツ!!
ルイス・キャロルにあやまれーーっ
はいはい
わかったから
スカート捲ってー
…って
克哉ぁ
あ…っ
結局コイツの
言いなりに
なってるし
違います
白ウサギです
あ…
そっ…
くにっ
あっん!

気持ちイイ？
はっ…
パンツの
上からなのに
もう
グチョグチョ
カリッ
――ッ！
はぁ
あンっ
ビクッ
ビクッ
あ…あっ
あっ…
ぱぁ〜っ
ぎゅ…

スカート
ちゃんと持っといて
くれないと
愛せない
あっミ
……うん
ゴメンミ
…まったく
あっ
とんだ
淫乱な
アリスだな
ふァっ！
ああんっ

あっ
ぬるっ
ぬるぬるっ
んッ…く…
あっ…
はあっ
やぁ…っ
もうっ！
こんなコト
するのは
欲しいの
お願い…っ
ずっ
克…
白ウサギさんの
挿れてぇ…！
克哉が好きだから
なんだから…
ヒクン
ヒク…

これは
ヒメッ!!
あっ
お茶会は
遅刻
カメヤ
はぁっ
あ…
…どころか
欠席…ですねぇ

!!
ああっ
あっ
あ——っ
はっ…
は
ヒク
ヒク
あ…ァっ
あっ
んっ
ゆさっ
ゆさっ
ン…ぁ

ひッ…ぅ！
ぎゅっ
あっ…
イ…くっ
ビクッ
あっ…ァ
典子…
一緒に…
あ…
かっ…や
克…哉ぁ！

は…ぁ…あぁッ…!!
で
ここまで協力して
あげたからには
よっっっぽど立派な感想文が
書けるんでしょうねぇ？
いやな
俺は
気付いたんだ
感想文とは
大人が手伝う
ものじゃない
最後まで自分の力で
書き上げてこそだと
ぺら
ぺら
…あっそ
いつか
ギャフンと
言わせてやる…
END

筧八雲
③
LOVE×PLAY

Yakumo Takamura Presents
篁八雲
今年もラブラブ♥だけど
やっぱりカレには
振り回されっぱなし!?
LOVE♥×HAJIME
ラブH♥はじめ

私 典子(のりこ)と
恋人の克哉(かつや)は

同じ大学に
通っていて
現在同棲中♡

Couple♡

冬休みを利用して
お正月は実家に
戻ってたんだけど…

典子ー
そろそろ荷物を
まとめなさいよー

わかってるー

Bu Bu…

あれ
克哉からだ

なになに
『帰ってくる時は
着物で？』

ポ…

まっ

なんで
わざわざ
着物…？

これって
初詣は
着物で行こうって
コトだよね!?

お母さーんっ

成人式の時の
着物出して！

…そして
AMA
あら本当ね
ママ！お姉ちゃんキレイ！
この格好で飛行機乗るのは恥ずかしくてイヤだったけど…
おまたせ着物
でも早く初詣に行きたいもんね♡
克哉ただいまーぁ
ピンポーン
ガチャ
おかえり典子
思ってたより早かったな

それに
ちゃんと着物も
着てるじゃないか
もちろんー
早く行きたかった
しね♡
二人とも
着物で初詣なんて
初めてじゃ…
初詣？
なんの話だ？
そういう克哉も
着物姿だよ——♡
え？
あれ？
初詣に着物で行くから
あんなメール
したんだよね？
はぁ～～…
こんな寒い日に
しかも動きにくい
格好で
わざわざ
人ごみの中に
出かける訳ないだろう
えっ
えっ

ええええええ
えええええ
えええええ
ええ～～～!!?
ズリズリ
ホラ入った入った暖房が効いてるから体ないし。
和服はまた今度な～
ちょっ
ちょっと待ってよ
克哉！
じゃあどうして着物で帰って来いなんて言ったの？
――…何をいまさら

ドキッ!!
きゃっ!
そんなの
典子と楽しい
姫はじめをする為に
決まってるだろ♡
決まってない!
決まってないから~ッ
ギッ!!
…とは言え
着物は汚すと
後が面倒
だからな
…へ
コレは
外して…
あと
コレも
外して…と

こんなところか
……
下に着てた長襦袢。
なんだ？
俺とHは不満か？
ドキッ
う
ぃぃ
待ってよ…
私はまだ良いなんて一言も…
ちょっ…
ぺ…
別にいいケドさ…
ぷっ
…そうか
くす…
っていうかずるいよ
だって

着物姿の克哉
なんだか凄く色っぽいんだもん
ヤダ…
私まで興奮してきちゃった…!!
れ…
…あ
ク…
ちゃ
ク…
あっ

もっと上…
ちゅ
もっと
きゅっ
アソコを舐めて欲しい…
ちゅ
克…哉ぁ
ぬるっ
駄目じゃないか典子
……えっ

下着
着物を着る時はつけないんだぞ
ええええっ
そんなの昔の話でしょ?
それに私これで飛行機に乗ったんだから
言い訳は聞きたくないな

ちゃんと着物で帰って来なかったんだから
罰として自分で胸揉んでみせて?
本当はそれが見たかっただけじゃないの〜〜ッ!

ホラ 早く
うう…
克哉のエッチ！ 馬鹿っ
そっ…
こんなコト 恥ずかじくて嫌なのに…
あっ
ふぁ
あんっ！
も…ヤだよぉ 克哉ぁ…
典子！
あっ

馬子にも衣装だな
凄くそそられた
何よソレ
克哉がやれって言うから…
――…んっ
ん…ふっ
ふぁ♡
んっ
ン
……あっ

克哉ぁ
とろ…
…ああ
あ…♡
ア…
はぁんっ
！

典子
ココ…ぐしょぐしょだぞ
だって…気持ちイイんだもん
克哉の…舌
舌…？舌だけ？
ひゃっ
やっ
あっ
あんんっ！
も…克哉ぁ挿れてェ！

典子
汚さないように
裾握って？
ぷ
ちゅん
了解♡
あっ
ヒクッ
ヒクッ
そう
挿れるぞ…
ズリ…
メ…
ア…
入っ…！
あ…あっ！

典子…ッ
あっ
あっん！
ふぁっ
克哉♡
イイ…
イイ…よぉっ
典…子！
アっ
あん
あんっ♡

あぁ…♡
もぞ。
結局あの後もしまくっちゃった…
喉カラカラだぁ…
ペタ
ペタ
…ん？
DVDのランプが…
ピカ
ピカ
克哉
何か見てる途中だったのかな
ピッ
――ってヲイ！
あ～ん♡
良いではないか
良いではないか
これは…
明日は引きずってでも初詣に連れて行く
そう誓った典子でした
DVD鑑賞ふ…
メキ…
END

篁八雲
4
LOVE×PLAY

篁八雲
夏です！海です！
いつもよりも大胆に乱れちゃいます♥
LOVE×SUMMER

私 典子と
恋人の克哉は

同じ大学に
通っていて
現在同棲中♡

Couple♡

今年の夏休みは
ぷち旅行も兼ねて

海へ行こう！
って話に
なったんだけど…

ふんふふーん♪

――…典子

ん
なに？
いや…
まさかとは思うが
向こうでそれを
着るって言うんじゃ
ないだろうな？
それ。
…え？
そうだ
けど？
はあああ
あああああ!??
なに言ってんだ!!
ビキニは
どーした
ビキニは!?
ガーン!!
今日から
毎日H
するから
過労ね
汗かくために
クーラーは禁止！
ビキニを
着るために
今日はバイトが
ハードで…
脱いで！
ひぃーっ
去年あんな
ダイエットを
したんじゃ
なかったのか!?
思い出される記憶の数々～

だって…
まだちゃんと
痩せてない
…っていうか

まだ着る自信
ないっていうか
恥ずかしいって
いうか…
お腹とかね？

モジモジ…

…。

お前の腹の
具合なんて
イチイチ他人が
気にするかっ

あっ

ひどーいっ！
そんなコト
ないもんっ

あんなに
付き合わせたんだから
ビキニにしろよ

ビキニ!!

やーーーっっ

それにさ
卒業旅行のための
お金も貯めときたい
じゃん？

まだ着れるのに
新しいの買うのは
エコじゃないよ！
うんっ

だから
ビキニは
また今度ね～！

むぅ

ホラホラ
水着も準備
しないと！

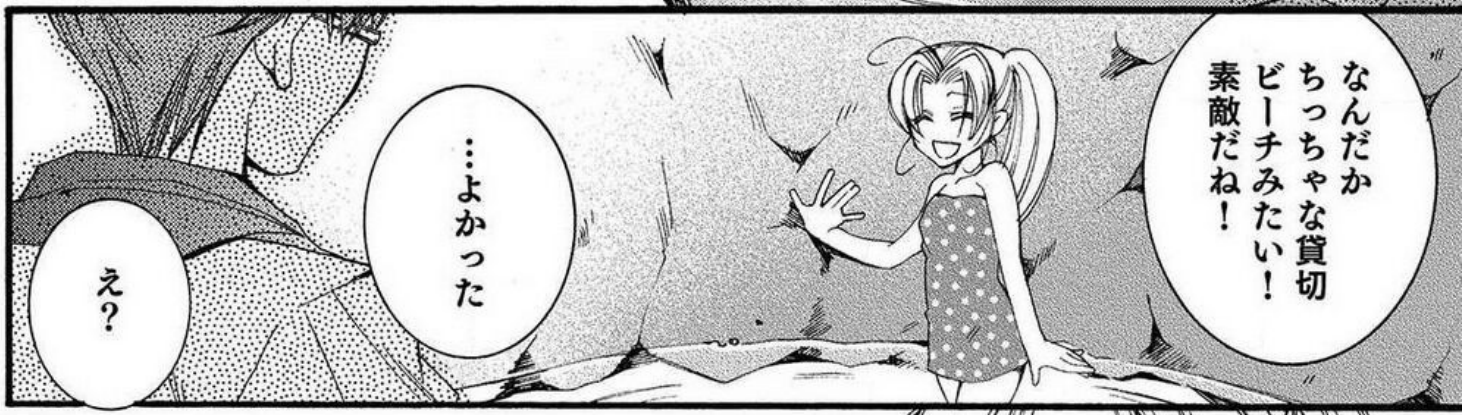
ハイ
ハイ…。

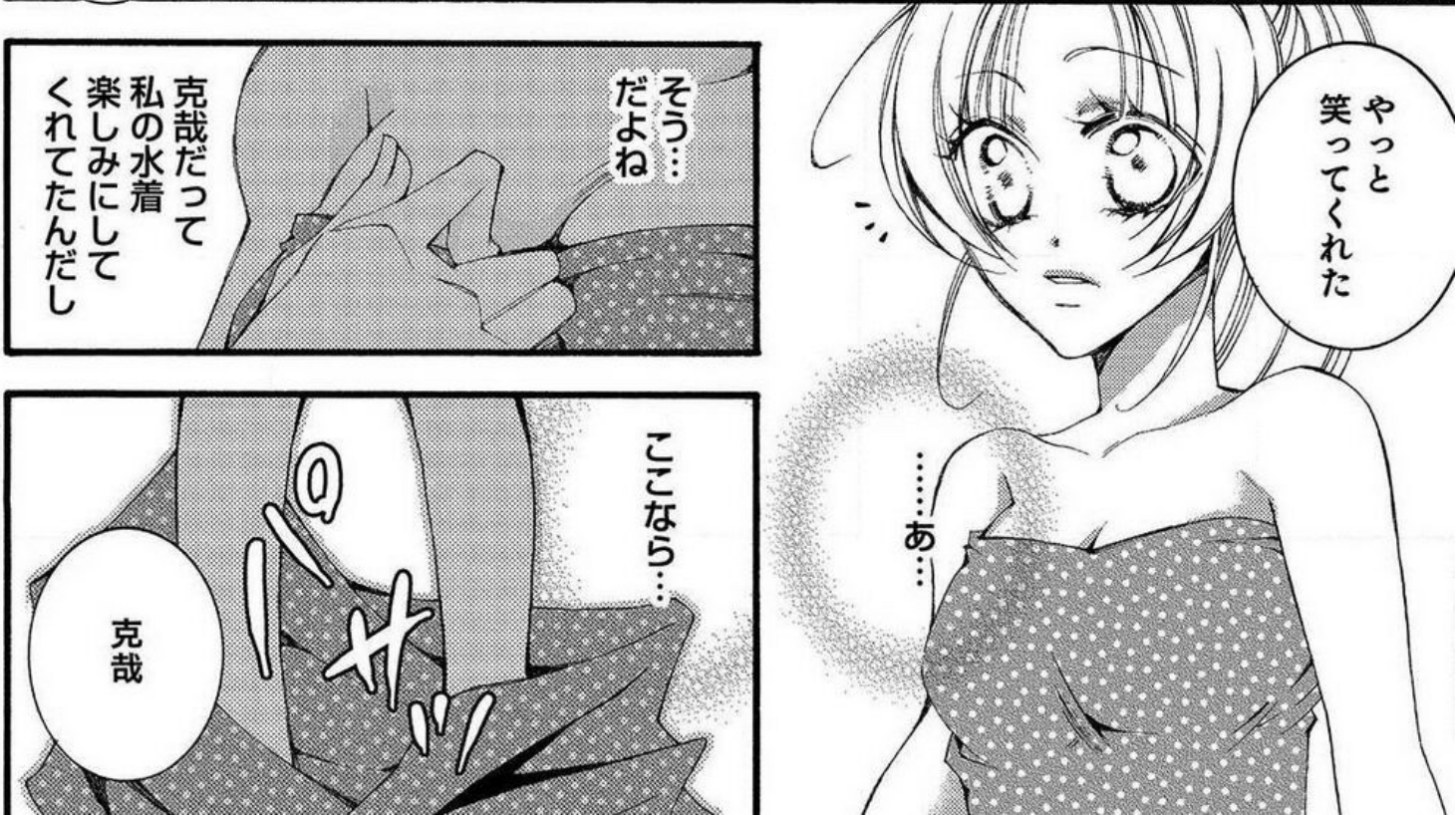
海ぅ
楽しみだなぁ
——…まったく
フッ
本当に典子は
仕方のない
ヤツだな…
そして…
ムーン…
当日
ワー…
キャキャ
ワー…
ちょっと
克哉ああぁーっ
キタ
キタ
ACADEMY
COSTAMESA
OCEAN

IN更衣室
なんでっ
なんで水着が勝手に入れ替わってるのよ!!
なんだっ
ぷる
ぷる
※バスタオル。
バカーッ
こんなんじゃ恥ずかしくて人前に出られないじゃない～～
いや…むしろ今の格好の方が目立ってると思うぞ
ママー あのお姉ちゃん水着忘れたのかなぁ…
しー
…かわいいなぁ
克哉酷いよ…
克哉と一緒に海に来るのすごく楽しみにしてたのに!

もう
いいっ
帰る！
ちょ…
待てって
典子!!
ばっ
俺が
悪かったよ！
やり過ぎた
俺だって
楽しみに
してたんだ
典子の
水着姿…
…行こう！
えっ…
どこに!?
穴場！
宿の人に
来る前に教えて
貰ったんだ
…克哉

穴場って
ココ？
キョトー！
ああ
ちゃぷ…
この岩の
おかげで
ビーチからは
死角になってる
らしいぞ
地元の人しか
知らないらしい。
ココ
へぇ…
ビーチ。
海。


なんだか
ちっちゃな貸切
ビーチみたい！
素敵だね！
…よかった
え？


やっと
笑ってくれた
……あ…
そう…
だよね
克哉だって
私の水着
楽しみにして
くれてたんだし
ここなら…
ハグ
克哉

…どう…かな
変じゃない？
あ…
え…と…
も〜〜〜
なにか言ってよ
恥ずかしいんだから〜〜〜っ
——…だ
え？
わっ
綺麗…だ
とても
あ…
うん

ありがと…
嬉しい…
やっぱり
克哉と来て
良かったな…
海…
——…ってね
いま
思ったん
だけどね
ナニかが
太ももに当たってる
んですケド——!?
ああ
勃った
からな
ムードないっ
最低〜〜ッ
ウわーんっ
でも
克
ひゃんっ

嫌いじゃないだろ?
こういうところでするのも
つっ!!!
ぱくぱく

忘れてた
忘れてたぁ!!
やっ

はっ
んっ
克哉が
あんなコトで
しおらしくなる
たまじゃない
ってコト

あっ♡
はぁん
もう硬く
なってきた♪
そして私が
そんな克哉に
弱いって
コト〜〜っ

…ん
もう美味しそうだな
あっ
やっ
あっ
ぁあ…ん
なんだか
もじ…
すごく
感じちゃって…
あ…し
ヤダ…
あっ
ぁ
…ん
どうした？
いつもより
イイみたいじゃ
ないか
誰がよっ!!

嘘を吐かなくてもいい
ココはほら
あ…っ
ふぁ♡
ひゃうんっ
こんなに素直みたいだぞ？
あっ
ふ…あぁ…
あ♡
…もう欲しい？
ん…
克哉ぁ
…あ
や…あ
しゅるっ

背中
擦らないように
俺に捕まって
あっ…
挿れる…ぞ
あっ！
あ…ぁ…！
……く
典子っ
あっ
ふぁっ
ぁあんっ

克哉ぁ
はあっ
ぁあ…っ
アッ
あんっ
ひんっ
も…
イ…くっ
イっちゃ…っ
ガク…
やぅ
あぁっ

こうして
ヨシ
じゃあ次は
バック
からな
えっ
やつ
やぁ〜ん♡
熱〜い夏の
一日を過ごした
結果…
ア——……!!
ズキ
背中が…
全身が
いたあああい
日焼け止め…
今度は
忘れないように
しようコな…
残りの一日は
旅館で
缶詰でした
END

LOVE×PLAY 4話

著者名　篁八雲
©YAKUMO TAKAMURA

発行日　2017年4月1日

発行者　笠倉伸夫

発行所　株式会社 笠倉出版社

●この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。
●本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、上演、放送などをすることは、著作権法上での例外を除いて禁じられています。